



日本大学医学部 N方式(2期) 二次試験 英語

2025年 3月 17日実施

PASSAGE 1

1. ①

2. ④

3. ③
8. ③

4. ②

5. 4

6. ②

7. ③

9. ③

10. (l)

<解説>

- 1. blare は「(音などが)鳴り響く」という意味の単語であるから①「大きな音を発する」 が適する。ここでは目覚まし時計が音を出すという文脈からも考えたい。
- 2. Sec 2 に it may not be as detrimental to your sleep as it seems とあるように、二度寝は一見して思われるほど悪くないということであり、4「二度寝はそれほど悪くはないかもしれない」が言い換えとして適切である。
- 3. 1,700 人中の7割ということだから、計算すると 1,190 人になり、③「約 1,200 人」となる。
- 4. 「アラームが鳴ったら直ちに起床しなくてはならない」という文意から、went ②off が 適する。go off で「鳴る」。
- 5. Sec 6 第 1 文で slightly better on some of the cognition tests とあり、二度寝をすることで、認知テストの結果は④「わずかに改善」したと考えられる。
- 6. Sec 8 第 1 文で only a small number of people と述べられているように、被験者の数が少ないことがこの実験の限界とされており、②「被験者グループの人数が限られていること」が正解。
- 7. Sec 9 第 3 文で more prolonged sleep inertia と述べられており、日本人を対象とした 実験では二度寝の結果、③「混乱やイラつきが長引いた」が正解。
- 8. 下線部の意味は、眠りの浅い状態から起床する方が深い状態からよりも「衝撃」が少ないということから推測する。とすると、③「あたふたすること、頭の混乱」が適する。①「問題児」、②「生き写し」、④「あてずっぽう」のいずれも当てはまらないので、消去法でも導ける。
- 9. Sec 11 最終文で、二度寝しがちな人は undiagnosed sleep disorders を抱えている場合 があると述べられているので、③「二度寝する人は、他にも睡眠に問題を抱えている可能性 がある」が適する。
- 10.「習慣」を意味する①habit が正解。

PASSAGE 2

11. ①

12. ②

13. ②

14. ③

15. ③

16. (I)

17. ①

18. ②

19. (l)

20. ②

<解説>

- 11. issues= 「問題」①problems である。
- 12. Sec 6 での患者の発言に lightheaded という言葉があり、それは「頭がクラクラすること」 = ②「めまい、立ち眩み」である。
- 13. Sec 4 での患者の発言に、Climbing stairs gets me breathing hard と述べられており、

- ②「階段を上る」ことに苦労していると読み取れる。
- 14. Sec 6 での患者の発言に, my ankles have been swelling 「足首が腫れる」と述べられており, ③「彼女の下肢」が正解。
- 15. ここでの diet は食事の話。したがって、③「いつも彼女が食べているもの」が正解。
- 16. thyroid gland は「甲状腺」。 $\sec 13$ 第 2 文に,I'm going to order some blood tests to check ... thyroid function とあることから,正解は blood tests「血液検査」と分かる。
- 17. electrocardiogram (ECG) は、cardio-が「心臓の」を表す接頭辞である(数学で出てくるカージオイド「心臓形」でもお馴染み)ことを知っていれば、心臓の検査に用いるものであると判断できる。electrical activity という名詞句の前に置くものであるから、所有格heart's が正解。hearts' では 1 人の持つ心臓が複数あることになってしまう。
- 18. get to the bottom of \sim は「 \sim (の真相)を突き止める」という意味のイディオム。仮にこれを知らなくとも,bottom が「下」の意であることから,「根本にたどり着く」というニュアンスで推測することができるだろう。
- 19. $\sec 17$ 第 3 文で,次の診察までに何か質問や不安がある場合は連絡するよう促しているので,①「医師に連絡する」が正解。reach out はもともと「手を伸ばす」の意であるが,ここから転じて「連絡しようとする」意にも用いる。
- 20. on the same page は「共通の理解を持っている、大筋で同意している」という意味のイディオム。「(医師と患者が) 同じページにいる」という直訳からでも意味合いを推測することができるであろう。

PASSAGE 3

21. ②	22. ②	23. ②	24. ②または③	25. ③
26. ③	27. ③	28. ②	29. ①	30. ④

<解説>

- 21. surrogate は「代理人、代用物」という意味の名詞である。これ自体は難単語であるため知らなくとも、crash test dummies のパラフレーズが mechanical surrogates of the human body であるという文脈から判断可能。したがって正解は stand-in「身代わり、替え玉」。
- 22. sec 3 に、女性の代わりとして用いられたダミーは単に男性のダミーを小さくしたもので、当時の基準で 5%の女性にしかあてはまらないサイズであったことが述べられているので、②「サイズ以外は何ら違いがなかった」が正しい。
- 23. bias は「偏見, 先入観, えこひいき」を表す基本単語。 意味的に最も近いのは partiality 「不公平さ, えこひいき」である。
- 24. 根拠となる箇所は $\sec 5$ 第 2 文の "I would never say that anybody does it intentionally" 「それ(=女性の存在を無視すること)を故意にやっているような人がいるとは言いません」であるが,その言い換えが②なのか③なのかで迷う。②は,care about \sim を「(重要性を感じて)~に関心がある」という意味でとれば,「女性をそもそも気にかけていない(=

悪意があってわざとやっているわけではない)」と解釈でき、正解のように思える。しかし care about ~ は「(健康・幸福などを願って)~を心配する」という意味合いで用いることもできるため、その場合は「女性を心配していない」となり、女性のリスクを(より能動的に)排除しているような解釈となる。一方、think about ~ を補った場合も、単に「女性のことを考えない」と解釈するのか、「女性に対する熟慮がない」と解釈するのかで妥当度が変動する(単に「熟慮がない」だけであれば、悪意なくそうしてしまっていることも考えられる)。したがって、いずれの選択肢も同程度に妥当であり、片方のみを正答と絞ることは困難であると結論づけた。

- 25. $\sec 6$ 第 1 文に,road accidents are <u>simulated</u> とあることから,実際の事故ではなく研究者らがシミュレーションした事故をもとに分析を行っていることが分かる。したがって③「衝突試験」が正しい。
- 26. sec 9 第 2~3 文を参照。女性の方が衝突事故の際に高いリスクを負うにもかかわらず、女性のデータが十分でない点を憂慮していることが述べられている。
- **27**. $\sec 10$ 第 2 文で述べられた男女の体格上の差という内容を最もよく要約しているのは、③「生理学的な違い」である。
- 28. sec 11 第 2 文に、平均的な男性以外へ対する衝突試験が法的に義務づけられたものではないことが述べられているので、それを言い換えた②が正しい。
- 29. 女性のダミー以外にも、赤ちゃんや高齢者、肥満者といったダミーを作るべきだと述べられているので、diverse「多様な」を補えば文意が成立する(そもそもの話としてこれ以外は形容詞でないので、名詞 dummies の前に置くことができない)。
- 30. behind the wheel は直訳すれば「ハンドルの後ろにいる」ということだが、それはつまり「運転席にいる」ということ。wheel は「車輪」そのもののほかに、それを動かす「ハンドル」のことも表すことを知っておきたい。

【総評】

マーク式の問い 10 問から成る長文が 3 本。大問構成・出題形式ともに例年通りである。時間的余裕もかなりあるので、本文と選択肢の一語一句を照合し、ケアレスミスのないよう抜かりなく解き進めたいところ。最終合格には 75%以上の得点が望まれる。



東京都渋谷区代々木 1-37-14



医学部進学予備校



ത്ത 0120-146-156

https://www.mebio.co.jp/







